

Ⅱ. 第3回 環境被害に関する国際フォーラム －水俣病 失敗の教訓を将来に活かす－

日時 2019年2月22日・24日

協力／後援 日本環境会議、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

後援 熊本市、水俣市

2月22日

会場 熊本学園大学 高橋守雄記念ホール（14号館1階）

主催者挨拶 花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター長）

理事長挨拶 目黒純一（熊本学園大学理事長）

記念講演「公害被害の救済と地域再生の歴史的課題－水俣病を中心にして」

宮本憲一（大阪市立大学名誉教授）

基調講演「第3回国際フォーラムの課題：失敗の教訓を将来に活かす」

花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター長）

セッション1 被害の現状報告とアピール

趣旨説明 中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター事務局長）

「ヴァバシムーン 当時と今」マーヴィン リー マクドナルド（カナダ・ヴァバシムーン代表）

「加湿器殺菌剤生存者の証言」チョ スンミ（韓国・加湿器殺菌剤被害者）

「加湿器殺菌剤被害者たちの活動」キム ドクジョン（韓国・加湿器殺菌剤被害者家族）

「淮河水汚染対策と癌の村の変遷」フォ ダイシャン（中国・淮河水系生態環境科学研究所長）

「日本政府は水俣病をメチル水銀中毒として扱っていない」

萩野直路（新潟・新潟水俣病第3次訴訟を支える会事務局）

「裁判や運動の原動力」佐藤英樹（水俣・第二世代訴訟団長、水俣病被害者互助会）

セッション2 問題解決に向けて

趣旨説明 花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター長）

「中国の環境被害と環境政策」チョウ ギヨクリン（中国・南京大学教授）

「生活化学物質居間襲撃－韓国加湿器殺菌剤惨事」

チエ イエヨン（韓国・大韓民国政府機関社会の惨事特別調査委員会副委員長）

「グラッシャーナローズ水銀汚染の状況 2018年12月」

ジュディ ダ シルバ（カナダ・グラッシャーナロウズ）

「『紛争』解決としての水俣病施策－終わることのできない水俣の今－」

田尻雅美、井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター研究員）

「阿賀野川流域のメチル水銀中毒調査」斎藤 恒（新潟医療生活協同組合木戸病院名誉院長）

総括 花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

2月24日

会場 水俣市公民館2階ホール

主催者挨拶 宮北隆志（熊本学園大学水俣学現地研究センター長）

来賓挨拶 高岡利治（水俣市長）

セッション3 健康被害と地域再生の取り組み－多様な道筋－

「水俣とカナダの汚染サイトの修復について」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター事務局長）

「加湿器殺菌剤生存者の証言」チョ スンミ（韓国・加湿器殺菌剤被害者）
 「加湿器殺菌剤により子どもを亡くした遺族の証言」
 キム ドクジョン（韓国・加湿器殺菌剤被害者家族）
 「淮河水汚染対策と癌の村の変遷」
 フォ ダイシャン（中国・淮河水系生態環境科学研究所長）
 「グラッシーナローズの地域健康調査」ドナ マーグラー（カナダ・ケベック大学）
 「土地と水とのかかわり、そして水銀中毒」
 ルディ タートル（カナダ・グラッシーナロウズ所長）
 「長い道のりだった」水澤 洋（新潟水俣病患者）
 「裁判や運動の原動力」佐藤英樹（水俣・第二世代訴訟団長、水俣病被害者互助会）
 セッション4 パネルディスカッション－将来の課題と国際連携－ 各国代表
 閉会挨拶 花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター長）

III. 水俣学講義

第16期 水俣学講義

期間 2017年9月21日～2018年1月25日

第1回 9月21日「水俣学への招待：水俣病事件の歴史と現在」

花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

第2回 9月28日「水銀条約の発効と水銀規制に関する世界の課題、日本の課題」

中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター事務局長）

第3回 10月5日「水俣病事件とアジアの産業公害・環境破壊を考える、そして水銀条約」

谷 洋一（水俣病被害者互助会事務局・NPO法人水俣病協働センター理事）

第4回 10月12日「水俣を伝える」

平野恵嗣（共同通信社国際局海外部記者）

第5回 10月19日「水俣病補償協定締結訴訟の意義」

大川一夫（弁護士・龍谷大学法学部非常勤講師）

第6回 10月26日「DVD上映」

第7回 11月9日「水俣に生まれて」

吉永理巳子（水俣病を語り継ぐ会代表）

第8回 11月16日「医学的に隠された水俣病被害の実態を明らかにしてきた47年間の取り組み」

藤野 紘（水俣病訴訟支援・公害をなくする県民会議医師団長）

第9回 11月30日「水俣の声を記録し伝える 熊本から全国へそして世界へ」

大木真美（熊本県民テレビ）

第10回 12月7日「胎児性・小児性水俣病患者～被害を訴え続ける～」

田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

第11回 12月14日「〈水俣〉と出会う 埼玉大学水俣合宿の取り組みから」

安藤聰彦（埼玉大学教育学部教授）

第12回 12月21日「水俣病の診察を通して－『素』の診察－臨床医学にこだわってみる」

下地明友（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）

第13回 2018年

1月11日「水俣病の公式確認と猫実験の頃」

高峰 武（熊本日日新聞社論説顧問）

第14回 1月18日「漁村のくらしをみつめ水俣病被害をとらえなおす」
井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

第15回 1月25日「水俣病をめぐる現在の課題：差別の歴史と現在そして将来へ」
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

第17期 水俣学講義

期間 2018年9月20日～2019年1月24日

第1回 9月20日「水俣学への招待：水俣病事件の歴史と現在」
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

第2回 9月27日「新潟水俣病の紹介」
塚田眞弘（県立環境と人間のふれあい館（新潟水俣病資料館）館長）

第3回 10月4日「石牟礼道子のこと」
藤原良雄（株式会社 藤原書店社長）

第4回 10月11日「不知火海とともに生きる」
鴨川強巳（漁師・水俣病患者）／中村雄幸（魚屋・支援者）

第5回 10月18日「終わることのできない水俣病の今」
井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

第6回 10月25日「私と水俣病」
坂本龍虹（水俣病被害市民の会 代表）

第7回 11月8日「水俣病の社会福祉」
田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

第8回 11月15日「水俣病をとおして見えてきたこと」
村田三郎（阪南中央病院副院長）

第9回 11月22日「ひとり芝居 天の魚」
川島宏知（俳優）／白木喜一郎（舞台監督、「天の魚」出前プロジェクト代表）

第10回 11月29日「水銀条約の今」
中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター）

第11回 12月6日「遅れて来た者の支援活動」
小坂勝弥（京都・水俣病を告発する会）

第12回 12月13日「『司法による救済』を選択すること」
康 由美（大阪弁護士会）

第13回 12月20日「DVD上映」

第14回 2019年
1月10日「砂田明一人芝居『天の魚』からの始まり」
家中 茂（鳥取大学）

第15回 1月24日「水俣病の現在と水俣病被害 水俣病60年アンケート結果から」
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

IV. 公開講座

第14期 公開講座「払っているだけの介護保険？はじめの一歩」

日時 2017年9月26日～10月24日 毎週火曜 18：30～20：30

会場 水俣市公民館2階 第1研修室

後援 水俣市・水俣市教育委員会・水俣市社会福祉協議会

第1回 9月26日「社会保険の発展と介護保障－日独比較の観点から」

松本勝明（熊本学園大学社会福祉学部）

第2回 10月3日「住民でつくる介護予防と生活支援～ささえりあ帯山の実践を通して」

那須久史（熊本市高齢者支援センターささえりあ帯山センター長）

第3回 10月10日「水俣市における介護保険－水俣市民と水俣病患者の現状と課題」

秋山真輝（水俣市社会福祉協議会 社会活動専門員）

第4回 10月17日「認知症の人と家族を支える地域づくりを考える」

黒木邦弘（熊本学園大学社会福祉学部）

第5回 10月24日「病いと障害をめぐるケアの現場 病いとの関わりをめぐって

－ケアの場は星座のように、あるいはガジュマルの木根の出会いのように』

下地明友（熊本学園大学社会福祉学部）

第15期 公開講座「負の歴史をどう語り継ぐのか～次世代による負の遺産の伝承とは～」

日時 2018年10月2日～10月24日 毎週火曜 18：30～20：30

会場 水俣市公民館第1研修室

後援 水俣市教育委員会

第1回 10月2日「沖縄戦を語り継いでいく具体的提案～“伝え手”となってもらう平和学習実践～」

国仲 瞬（株式会社がちゅん代表取締役社長）

第2回 10月9日「四日市公害から学んだこと。今、私たちにできること。」

谷崎仁美（自然観察指導員三重連絡会事務局長）

第3回 10月16日「被爆二世として生きる」

寺中正樹（山口被爆二世の会代表）

第4回 10月23日「『公害経験を伝える』を考える－公害訴訟、アスベスト訴訟、財団活動を通して」

村松昭夫（あおぞら財団理事長）

第5回 10月24日「水俣病を学び伝えていく～あやまちを繰り返さない主権者となるために～」

高木 実（水俣・芦北公害研究サークル）

V. 公開セミナー、シンポジウム

第5回 水俣学若手研究セミナー「水俣病の現在と水俣学の試み」

期 日 2017年9月8日(金)～10日(日)

主会場 熊本学園大学水俣学現地研究センター

セミナー ①「水俣病61年と水俣学の展開」

花田宣昌（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

②「水俣病患者の補償・救済制度～地域で生きるとは～」

田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

③「水俣の水銀汚染の現状と課題」

中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター事務局長）

特別セミナー「メディアからみた水俣病－反省と課題」

高峰 武（熊本日日新聞社論説顧問）

VI. 研究会

1. 水俣病事件研究交流集会

第13回 水俣病事件研究交流集会

日時 2018年1月6日～1月7日

会場 水俣市公民館

1月6日

セッション1

「カネミ油症と台湾油症の比較－患者の症状、認定基準（日本）・患者登録（台湾）を中心に－」

金 星（長崎大学水産・環境科学総合研究科&日台油症情報センター）

「カネミ油症未認定患者検診報告－長崎県の一離島における健康障害－」

藤野 紘（菊陽病院）

「水俣における周産期・乳児期の健康アウトカムの時間的トレンドについて」

賴藤貴志（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

セッション2

「ノーモア・ミナマタ第2次訴訟の報告」

中島潤史（ノーモア・ミナマタ第2次訴訟弁護団）

「水俣病の症候の特徴と中枢神経系の特性」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

「新潟水俣病行政訴訟高裁判決9名中9名認定！」

高島 章（新潟水俣病第三次訴訟・行政認定義務付け訴訟弁護団長）

「11月29日の新潟水俣病行政認定義務付け訴訟控訴審判決について」

萩野直路（新潟水俣病第三次訴訟を支援する会）

「国県の水俣病発症閾値50ppm 論の誤りとその政治的意図」

三浦 洋（阪南中央病院）

1月7日

セッション3

「水俣条約締約国会議ジュネーブ報告」

谷 由布（水俣病協働センター）

「新村苑子氏の「新潟水俣病短篇小説集」について」

後藤岩奈（新潟県立大学）

「カナダ水俣病事件の現状について」

森下直紀（和光大学）

「水俣病公式確認60年アンケート調査結果から」

守弘仁志（熊本学園大学水俣学研究センター）

水俣学研究センター戦略的研究基盤形成支援事業2期目の中間報告

第3プロジェクト「水俣学アーカイブスを通した知の集積と国際的情報発信拠点の形成」

井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

第2プロジェクト「環境負債を克服し地域再構築にむけた評価および民主主義的合意形成をめざす社会的実証研究」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター）

第1プロジェクト「水俣病被害の多面性に着目した問題解決のための包括的研究」と総括

花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

外部評議委員コメント

嘉田由紀子（前滋賀県知事）

長谷川公一（東北大学大学院文学研究科教授）

赤木洋勝（国際水銀ラボ取締役所長）

第14回 水俣病事件研究交流集会

日時 2019年1月12日～1月13日

会場 水俣市公民館

1月12日

1) 水俣病の人文学

「新村苑子氏の『葦辺の母子 新潟水俣病短編小説集Ⅱ』について」

後藤岩奈（新潟県立大学）

「漁村での10年－見えたこと、見えなかったこと－」

飯嶋秀治（九州大学）

「『暮しの手帖』のなかの公告－1967年秋号の特集記事が描く水俣病」

池田理知子（福岡女学院大学）

2) 水俣病の医学

「胎児性水俣病患者さんの日常生活動作（ADL）の変化」

頬藤貴志（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

「水俣病互助会訴訟の医学論争点」

三浦 洋（阪南中央病院）

「不知火海・水俣体がん地域におけるメチル水銀の健康影響」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

3) 汚染サイトとしての水俣

「日本における水銀機制の現状と今後の課題」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター）

「水俣川河口臨港部振興構想の問題点」

山下善寛（熊本学園大学水俣学研究センター）

1月13日

1) 水俣病訴訟の今

「ノーモア・ミナマタ第2次訴訟の報告」

高峰 真（ノーモア・ミナマタ国賠等訴訟弁護団）

「新潟の三次訴訟高裁判決の誤り、行政訴訟高裁判決と比較して」

萩野直路（新潟水俣病第三次訴訟を支援する会）

2) 水俣の過去と現在

「1968年三資料（市民会議発足ビラ、恥宣言、政府見解）紹介」

矢作 正（「技術と社会」資料館）

「現地研究センター資料からみえる守山工場（日窒アセテート）労組と水俣との関係についての一考察」

大門信也・糸木優一郎（関西大学）

「『もやい直し』の現代出来意義を再考する」

除本理史（大阪市立大学）、尾崎寛直（東京経済大学）

3) 水俣の歴史と水俣病

「史料でみる近世の水俣－船津村の位置づけをめぐって－」

矢野治世美（熊本学園大学水俣学研究センター）

「水俣避病院と水俣病差別」

花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

2. 第8回 水俣病臨床研究会

日時 2019年1月13日

会場 水俣学現地研究センター

報告 高岡 滋（水俣病訴訟支援公害をなくする県民会議医師団）

3. 定例研究会

第32回定例研究会

日時 2017年6月5日(月)

場所 熊本学園大学14号館143C教室

テーマ 「水俣病研究の最近の動向について」

報告者 花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部／水俣学研究センター長）

第33回定例研究会

日時 2017年9月6日(水)

場所 熊本学園大学14号館143C教室

テーマ 「不知火海の漁業・流通とメチル水銀暴露リスク」

話題提供 上野真也（熊本大学政策創造研究教育センター）

第34回定例研究会

日時 2017年9月27日(水)

場所 熊本学園大学14号館3階143C教室

テーマ 「地域研究の可能性と水俣学」

話題提供 藤倉達郎（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究）

第35回定例研究会

日時 2017年10月7日(土)

場所 熊本学園大学14号館3階143C教室

テーマ 「オープンダイアローグと水俣学」

話題提供 高木俊介（京都・たかぎクリニック）

4. タイ・ミャンマー科研（海外学術調査）研究会

タイ・マプタット工業団地における被害調査

テーマ 「タイ・ミャンマーにおけるクロスボーダーな工業化・人権侵害と域外責務・環境民主主義」

日時 2017年10月16日(月)15:00~18:00

場所 熊本学園大学14号館3階143C教室

報告 「環境を守る物語の力－東北タイの伝承と開発」

バンパン・チャイヤラック（タイ・エコカルチャー調査グループ）

「ミャンマー・ティワラ経済特区の現状と課題」

木口由香（メコン・ウォッチ事務局長）

5. チッソ労働運動史研究会

第33回チッソ労働運動史研究会

日時 2017年5月28日(日)13:00~

場所 熊本学園大学14号館143C教室

報告 「チッソ労使関係の特質－1972年から第一組合解散まで」石井まこと（大分大学）

「1960年代の合理化と労使関係」富田義典（佐賀大学）

「チッソ史先行研究論文の検討」花田宣昌（熊本学園大学）

第34回チッソ労働運動史研究会

日時 2017年10月6日

場所 熊本学園大学14号館143C教室

報告 2018年書籍刊行にむけた研究員からの進捗状況報告

第35回チッソ労働運動史研究会

日時 2017年12月26日

場所 熊本学園大学14号館143C教室

報告 2018年書籍刊行にむけた各研究員からの進捗状況報告

第36回チッソ労働運動史研究会

日時 2018年3月31日

場所 熊本学園大学14号館143C教室

報告 2018年書籍刊行にむけた各研究員からの進捗状況報告

第37回チッソ労働運動史研究会

日時 2018年9月23日(日)13:30~

場所 熊本学園大学14号館143C教室

報告 来年度刊行予定の新日窒労組とチッソの労使関係史書籍刊行にむけて

「安賀闘争、大合理化の経緯と組合活動」富田義典（佐賀大学）

「67-72年大合理化以降の第一組合の存在意義」石井まこと（大分大学）

「経営史」磯谷明徳（九州大学）

「合化労連の公害問題への取り組みと新日窒労組の水俣病闘争」

鈴木 玲（法政大学大原社会問題研究所）

「新日窒労組へのアンケート調査とヒアリング調査結果報告」

福原宏幸（大阪市立大学）

「新日窒労組の1986年に行った健康調査の経緯とその後から水俣病患者支援に至る

背景の検討」井上ゆかり（水俣学研究センター）

「賃金体制の変遷」花田昌宣（水俣学研究センター）
第38回チッソ労働運動史研究会
日時 2019年1月5日
場所 熊本学園大学14号館
報告 各担当者から書籍刊行のための進捗状況報告

5. 水俣病公式確認60年朝日新聞社との合同アンケート調査検討会

検討会
日時 2017年5月22日(月)、9月7日(木)、10月23日(月)、11月6日(月)、11月25日(土)、
12月12日(火)、12月25日(月)、2018年2月21日(水)、4月2日(月)、5月12日(土)、
6月4日(月)、7月2日(月)、8月24日(金)、9月14日(金)、1月31日(木)
打ち合わせ
日時 2017年7月3日(月)
自由記述転記作業
日時 2017年11月6日(月)～7日(火)

6. 水俣病事件資料集編纂委員会

統括責任者・編者：花田正宣（熊本学園大学）
資料編纂顧問・編者：高峰 武（客員研究員・熊本日日新聞社論説主幹）
資料収集指揮・編者：山本尚友（客員研究員）
編者：東島 大（客員研究員・熊本県民テレビ）、石貫謹也（熊本日日新聞社）
井上ゆかり（熊本学園大学）、矢野治世美（熊本学園大学）
アドバイザー：富樫貞夫（客員研究員・水俣学研究センター顧問）
有馬澄雄（客員研究員・水俣病研究会）

第22回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年4月26日(水)14:00～
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告

第23回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年5月24日(水)14:00～
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告

第24回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年6月21日(水)17:00～
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告

第25回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年8月18日(金)10:00～
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告

第26回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年9月25日(月)14:00～
場所 熊本学園大学14号館143C教室

- 内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第27回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年10月30日(月)14:00~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第28回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2017年12月11日(月)16:30~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第29回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年1月22日(月)14:00~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第30回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年3月12日(月)14:00~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第31回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年3月12日(月)16:00~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 水俣病事件資料集刊行にむけた編纂進捗状況報告
第31回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年5月7日(月)14:40~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 事件資料集続刊刊行(2020年)にむけた各担当の見取図報告
第32回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年6月11日(月)14:40~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 事件資料集続刊刊行(2020年)にむけた各担当の見取図報告
第33回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年8月6日(月)16:00~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 事件資料集続刊刊行(2020年)にむけた各担当の見取図報告
第34回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年10月1日(月)14:40~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 事件資料集続刊刊行(2020年)にむけた各担当の見取図報告
第35回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2018年12月10日(月)16:30~
場所 熊本学園大学14号館143C教室
内容 事件資料集続刊刊行(2020年)にむけた各担当の見取図報告
第36回水俣病事件資料集編纂委員会
日時 2019年1月21日(月)14:00~

場所 熊本学園大学14号館143C教室

内容 事件資料集続刊刊行（2020年）にむけた各担当の見取図報告

7. ゼロ・ウェイスト会議

2018年1月30日、2月15日～16日

VII. 共催

1. 天草環境会議

第34回 天草環境会議「子どもたちにつなぐ天草の海山」

テーマ 「がんばろう熊本・天草、守ろう天草の自然・文化」

日時 2017年7月8日(土)13:00～17:30・7月9日(日)9:00～12:00

場所 苓北町コミュニティーセンター

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学資源経済論プロジェクト

7月8日

第1部 産業廃棄物処理から守る安心・安全の生活

1. 「脱石炭化する世界に逆行する日本－インドネシアにおける日本による石炭火電開発問題を中心－」 山下英俊（一橋大学）

2. 「日本における産業廃棄物処理の現状と課題－安易な石炭灰のリサイクルを考える－」 中地重晴（熊本学園大学）

第2部 各地からの報告

1. 産業廃棄物処理場化する天草の現状

(1) 御所浦における製鋼スラグによる埋め立て問題

「製鋼スラグ問題点」 中地重晴（熊本学園大学）

「御所浦町の現地調査からの報告」 野口昭信（天草の自然を護る会）

(2) 苓北火電の石炭灰による埋め立て問題

「苓北火電における石炭灰（産業廃棄物）が商品化される経過」

塙田 達（苓北火電に反対する市民の会）

「天草各地に広がった埋め立ての現場写真」 野口昭信（天草の自然を護る会）

2. 熊本地震から企業体質を見る…阿蘇からの報告

山内博史（南阿蘇村立野区前区長）

7月9日

第3部 水俣条約にともなう問題点－水俣の現状から－

山下善寛（水俣の暮らしを守る・みんなの会）

第4部 井戸端会議 ぱーと2

(1) 「相次ぐ石炭火力発電所の増設計画」

松田宏明（広島県芸南地区火電阻止連絡協議会）

(2) 「老朽化する苓北火電と石炭火電の増設計画」をテーマに井戸端会議

第35回天草環境会議「35周年記念：子どもたちにつなぐ天草の海山」

テーマ 「がんばろう熊本・天草、守ろう天草の自然・文化」

日時 2018年7月7日(土)13:00~17:30・7月8日(日)9:00~12:00

場所 苓北町志岐集会所

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学資源経済論プロジェクト

7月7日

開会の挨拶：代表 熊本学園大学 花田昌宣

基調報告「35周年を迎える天草環境会議の歴史」天草の自然を護る会 野口昭信

第1部 石炭専焼発電所問題を考える

1. 「脱原発・自然エネルギー化がすすむ世界と日本のエネルギー問題」

一橋大学 山下英俊

2. パネルディスカッション「建設後の苓北火電を検証する」

苓北火電における石炭灰の排出量と問題点 苓北火電建設に反対する町民の会

天草各地に広がる石炭灰（エコアッシュ）の投棄先 天草の自然を護る会

やせ細る苓北の海 天草環境会議実行委員会

第2部 苓北町財政の現状と将来見通し

1. 「市町村における財政状況の公表について」天草環境会議実行委員会

2. 「苓北町の各年度の財政状況報告書について」天草環境会議実行委員会

第3部 各地からの報告

1. 「御所浦の自然を守る闘い「採石場反対の活動」について」

御所浦まちづくり協議会 森会長 御所浦まちづくり協議会 森会長

2. 「羊角湾を遠い将来に手渡すために」天草の自然を護る会 吉崎和美

7月8日

第4部 天草環境会議35周年記念「それぞれの思い」

1. 写真やメッセージによる天草環境会議の歴史 天草環境会議実行委員会

2. 井戸端会議 ぱーと3 天草環境会議35周年記念：それぞれの思い

(1) 竹下景子さんと花田先生の対談

(2) それぞれの思い「天草 and 天草環境会議35周年をテーマに」

・竹下景子・・・・天草への思い

・田尻和子、田尻雅美：司会

・天草からの参加者

3. 閉会の挨拶

2. “ノーモア・ミナマタ & ノーモア加湿器殺菌剤惨事”水俣病事件と加湿器殺菌剤惨事

日韓ワークショップ

主催 熊本学園大学水俣学研究センター、韓国環境保健市民センター

日時 2019年2月25日(月)9:30~17:00

場所 水俣市公民館

報告

「水俣病被害者への補償と認定制度」

花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

「生活化学物質の居間襲撃 韓国加湿器殺菌剤惨事」

チエ イエヨン（大韓民国政府社会的惨事特別調査委員会副委員長）

「水俣有機水銀中毒と加湿器殺菌剤惨事から学ぶ教訓－2つの惨事の比較：同様と差異－」

アン ジョンジュ（檀国大学招聘教授・社会的参事特別調査委員会委員長）

「加湿器殺菌剤被害が与える示唆」

イム ジョンハン（仁荷大医科大学）

「加湿器殺菌剤：環境暴露調査分野」

パク ドンウク（韓国放送通信大学環境保健学科）

「加湿器殺菌剤被害者救済のための特別法の争点と課題：被害者の権利の観点から」

パク テヒョン（江原大学法学専門大学院）

VIII. 情報発信

水俣学通信 48号～55号を発行

IX. 海外調査

2017年6月28日～7月2日 タイ・ミャンマー科研調査：宮北・中地

2017年8月17日～8月22日 タイ調査：宮北

2017年11月30日～12月2日 日韓社会的企業セミナー：花田・田尻（ソウル）

2018年2月26日～3月7日 フランス社会的企業調査：花田・井上・福原（フランス）

2018年7月23日～7月29日 第5回アジア障害者国際交流モンゴル大会：花田、井上、田尻

2019年3月14日～3月19日 タイ調査：宮北、中地

2019年3月23日～3月31日 タイ・ミャンマー調査：花田、中地、田尻、井上

X. 国内外の研究者の受け入れ、外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献など

1. 国内外の研究者・研修の受け入れ

(2017年度)

- ・福岡女子大学水俣研修：中地・田尻（水俣）
- ・米記者取材：花田（水俣）
- ・朝日新聞社取材：中地（熊本）
- ・韓国チャンギ氏水俣調査受入：井上（水俣）
- ・法学研究者受け入れ：花田（熊本・水俣）
- ・野生生物研究会水俣研修受入：山下・福田（水俣）
- ・神戸学院大学訪問：中地（熊本）
- ・共同通信水俣条約取材：花田・中地（熊本）
- ・水平社博物館長訪問：井上（大学）
- ・中央大学高森氏水俣研修：田尻（水俣）

- ・保険医協会水俣研修：中地（水俣）
- ・日本消費者連盟関西グループ水俣研修：田尻（水俣）
- ・東京医科歯科大学中久木先生：井上（熊本）
- ・新潟大学渡邊ゼミ水俣研修：田尻（水俣）
- ・アスベスト患者家族の会研修：中地（水俣）
- ・京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科修受入：田尻・山下（水俣）
- ・海外環境協力センター（OECC）林氏DB調査受入：花田（大学）
- ・愛媛大学社会共創学部水俣研修：花田（水俣）
- ・慶應義塾大学環境情報学部研修：花田（水俣）
- ・日本NUS訪問調査受け入れ：中地（大学）
- ・学内教職員水俣研修：中地、田尻、深草、福田、山本（水俣）

(2018年度)

- ・明治中学高等学校研修：田尻（水俣）
- ・福岡女子大学水俣研修：中地（熊本）・井上（水俣）
- ・愛媛大学榎原先生研修：田尻（水俣）
- ・フランス難病患者とダンスセラピー研修：花田（水俣）
- ・奈良県水平社博物館駒井氏：花田、井上、田尻（熊本）
- ・熊本日日新聞DB取材：井上（水俣）
- ・ILO川上氏水俣研修：田尻（水俣）
- ・パスカル・プチ氏（仏）、福岡県立大学平野氏水俣研修：花田（水俣）
- ・神奈川学園高校小川先生：田尻（水俣）
- ・龍谷大学舟橋ゼミ研修：中地（水俣）
- ・熊本県立熊本かがやきの森支援学校研修：井上（熊本）
- ・熊本県立熊本かがやきの森支援学校現地研修：井上（水俣）
- ・朝日新聞、松本勉旧蔵資料取材・撮影：（水俣）
- ・朝日新聞資料閲覧：井上（水俣）
- ・堀田宣之旧蔵資料公開取材：花田、井上（大学）
- ・公開講座講師谷崎氏案内：田尻（水俣）
- ・公開講座講師寺中氏案内：田尻（水俣）
- ・甲南女子高校研修：下地（水俣）
- ・愛媛大学研修：田尻（水俣）
- ・障害児を普通学校へ・全国連絡会関係者案内：田尻（水俣）
- ・新潟大学渡邊ゼミ水俣研修：田尻（水俣）

2. 外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献

(2017年度)

- ・仙台市市民活動サポートセンター・一般社団法人パーソナルサポートセンター「フランスにおける社会連帯経済の制度と実際」：花田（仙台）
- ・公開シンポジウム：高等教育における科学技術史と科学基礎論「科学史・技術史関連科目の開講状況に関する調査」を踏まえて：藤本（高知）
- ・上勝ゼロ・ウェイストアカデミー総会：藤本（徳島）
- ・障害児を普通学級へ全国大会実行委員会：田尻（熊本）
- ・高槻市情報公開不服審査打ち合わせ：中地（大阪）

- ・ 化学物質評価機構講演「水俣病と科学者」：花田（福岡）
- ・ 環境ホルモン学会第31回講演会マイクロプラスチック：中地（東京）
- ・ 熊本県部落解放研究会理事会・総会：花田（熊本）
- ・ くまもと障害動労働者センター理事会・評議員会・秋祭りなど：花田・田尻（熊本）
- ・ 若かった患者の会：田尻（水俣）
- ・ 埼玉県大気環境課ヒアリング：中地（埼玉）
- ・ 高槻市情報公開審査会意見陳述：中地（大阪）
- ・ 被災地障害者センター理事会：花田（益城）
- ・ 一般社団法人廃棄物資源循環学会シンポジウム in 北九州2017
「PCB処理完遂への展望」：中地（福岡）
- ・ 第23回全国部落史研究大会全国部落史研究会第10回総会：花田（愛知）
- ・ 原発事故情報共有学習会：中地（東京）
- ・ 第36回九州地区部落解放史研究集会：花田（福岡）
- ・ 第18回障害児を普通学級へ全国連絡会全国交流会 in くまもと
「ママ、どうしていっしょの学校へ行けないの？」：田尻（熊本）
- ・ 共同研究ミーティング：藤本（神奈川）
- ・ 水俣市・葉山町職員との意見交換：藤本（水俣）
- ・ 天理市水道水源審議会：中地（天理）
- ・ 大阪PCB処理事業監視部会：中地（大阪）
- ・ 身近に潜むアスベスト その危険と対策について考える：中地（兵庫）
- ・ オリーブ基金運営委員会：中地（大阪）
- ・ 廃棄物研究委員会：中地（京都）
- ・ 日本世代間交流学会「熊本地震から地域社会と世代間交流を考える」：井上（熊本）
- ・ 九州労金福祉金融研究会：花田（福岡）
- ・ 第49回食とみどり、水を守る全国集会 in 熊本
「第一分科会「水俣病問題を考える」「終わらない水俣病」」：田尻（熊本）
- ・ 熊本人権啓発研究集会：花田（人吉）
- ・ フェアトレード全国フォーラム2017inHamamatsu：中地（静岡）
- ・瀬戸内オリーブ基金展覧会
「ふたつの豊島から未来へのメッセージ－持続可能な社会を目指して－」講演：中地（東京）
- ・ 日本平和学会2017年度秋季研究会集会プログラム
「ポスト成長時代の社会構想－環境とコミュニティの破壊から再生へ」：藤本（香川）
- ・ 「水俣病において果たした科学技術者の役割」：花田（鳥取）
- ・ みなまた地域研究会：花田・中地（水俣）
- ・ 「不知火海は今 漁業の移り変わりとこれから」：花田・中地・井上・田尻（水俣）
- ・ エコネットみなまた会議・総会：花田・田尻（水俣）
- ・ 豊島管理委員会：中地（香川）
- ・ 豊島学（楽）会研究発表会：中地（香川）
- ・ 豊島写真展・打合せ：中地（香川）
- ・ 豊島処理完了式典・豊島管理委員会：中地（香川）
- ・ 豊島・島の学校プラス：中地（香川）
- ・ 豊島フォローアップ委員会：中地（香川）
- ・ 豊島住民会議無害化処理終了記念集会：中地（香川）

- ・T ウオッチ運営委員会・総会・会議：中地（東京）
- ・アスベストリスコミ PT・PJ：中地（東京）
- ・アジアアスベスト会議：中地（東京）
- ・アスベストシンポジウム：中地（兵庫）
- ・アスベストワークショップ：中地（東京）
- ・障害児を普通学級へ全国大会実行委員会：田尻（熊本）
- ・第32回人権啓発集会（神戸市）分科会5 差別禁止法の実現をめざして「水俣病」：田尻（神戸）
- ・第3回差別禁止法制定を求める当事者の集い「水俣病の差別」：田尻（神戸）
- ・化学物質と環境政策対話：中地（東京）
- ・「災害・水俣病・部落差別の現状と課題」講演：花田（飯塚）
- ・オリーブ基金・二つの豊島展講演：中地（東京）
- ・「水俣病において果たした科学技術者の役割」：花田（米子）
- ・公務員ゼミナール「水俣病に学び将来に活かす」：田尻（熊本）
- ・京都大学講演「水俣学と地域研究」：花田（京都）
- ・豊島施設撤去検討会：中地（京都）
- ・化学物質と環境政策対話：中地（東京）
- ・里北部連合家庭防災連絡会研修会：井上（東京）
- ・石綿問題総合対策研究発表会：中地（東京）
- ・能勢ダイオキシン対策協議会：中地（能勢）
- ・JESCO 大阪 PCB 処理監視部会：中地（大阪）
- ・排水地下水検討会現地視察：中地（豊島）
- ・環境省環境安全課面談：中地（東京）
- ・水俣病講演「災害・水俣病・部落差別の現状と課題」：花田（飯塚）
- ・オリーブ基金事務局会議・香川県との事務連絡会：中地（豊島）
- ・水俣高校 SGH 成果発表会：中地・井上（水俣）
- ・能勢ダイオキシン対策協議会：中地（能勢）
- ・福島大学うつくしまふくしま未来支援センター仙台シンポジウム
「ほんとの空が戻る日まで」：花田（福島）
- ・JESCO 大阪 PCB 処理監視部会事前説明：中地（大阪）

（2018年度）

- ・若かった患者の会：田尻（水俣）
- ・水俣病公式確認62年水俣病認定制度を問う集会：花田、中地、井上、田尻、原田（水俣）
- ・日本看護倫理学会第11回年次大会特別講演「水俣病の学術と運動の担い手として」：花田（東京）
- ・朝日大学講演「水俣病事件と水俣学の試み：（補）地震災害と被災者の視点」：花田（岐阜）
- ・小都市人権講演「ひとりひとりが輝く社会のために：被差別部落、水俣病、熊本地震をめぐる人権保障」：花田（福岡）
- ・新潟県立環境と人間のふれあい館開館17周年記念講演会：中地、田尻（新潟）
- ・廃棄物資源循環学会セミナー：中地（東京）
- ・環境省環境調査研修所：中地（埼玉）
- ・若かった患者の会楽しく生きるシリーズ講演会「いま、生きることを考える」田尻（水俣）
- ・豊島廃棄物等処理協議会：中地（香川）
- ・水平社100年史研究会：花田（大阪）
- ・福岡県養護教員研修会水俣病講演「災害と人権」：花田（福岡）

- ・環境教育学会：中地（東京）
- ・全国弁護団交流会：花田（大阪）
- ・災害アスベスト調査：中地（岡山）
- ・花王化学物質過敏症訴訟祝賀会：中地（東京）
- ・廃棄物資源循環学会：藤本（愛知）
- ・水俣病公害認定50年講演会：花田、田尻（水俣）
- ・熊本県部落解放研究会会議：花田（東京）
- ・オリーブ基金運営委員会：中地（大阪）
- ・第47回熊本県人権教育研究大会：花田、田尻（水俣）
- ・豊島定期会議：中地（東京）
- ・e 未来の会対談講演：中地（京都）
- ・豊島フォローアップ委員会：中地（高知）
- ・廃棄物研究委員会：中地（京都）
- ・災害関係講演：花田（石川）
- ・佐与谷川処分場訴訟学習会・弁護団会議：中地（岡山）
- ・環境省化管法施行状況検討会・アスベスティスコミ PJ：中地（東京）
- ・東北学院大学講演「災害と人権」：花田（宮城）
- ・Tウォッチ公開講座：中地（東京）
- ・第12回障害があっても地域で生きる卒後を考える全国集会 in くまもと：田尻（熊本）
- ・八代市環境審議会：藤本（熊本）
- ・化学物質安全管理シンポジウム：中地（東京）
- ・エコネットみなまた理事会：花田、田尻（水俣）
- ・部落解放研究集会：花田（熊本）
- ・エコネットみなまた総会：花田、田尻（水俣）
- ・鳥取大学医学部講演「水俣病と倫理」：花田（鳥取）
- ・福岡県遠賀町避難所講演：花田、井上（福岡）
- ・Tウォッチ運営委員会：中地（東京）
- ・STS 学会セッション報告：中地（東京）
- ・豊島応援団会議：中地（香川）
- ・除染土問題学習会：中地（東京）
- ・地震とアスベスト学習会：中地（熊本）
- ・JESCO 大阪 PCB 処理監視部会：中地（大阪）
- ・差別禁止法研究会第4回当事者の集い「何が水俣病差別を生み出すのか」：井上、田尻（新潟）
- ・災害研究会（市民とリアージュ）：花田、中地、黒木、井上、田尻（熊本）
- ・豊島排水地下水検討会：中地（香川）
- ・能勢ダイオキシン対策協議会：中地（大阪）
- ・全国部落史研究会：花田（大阪）
- ・復興座談会：藤本（熊本）
- ・人権史料研究会（地名人名プロジェクト）：花田（大阪）
- ・環境省化管法施行状況検討会：中地（東京）
- ・豊島施設解体検討会：中地（京都）
- ・オリーブ基金事務局会議：中地（香川）
- ・GC おおいた学習会：中地（大分）

- ・Tウォッチ学習会：中地（東京）
- ・グリーンコーポ学習会：中地（福岡）

XI. 健康・医療・福祉相談

水俣学現地研究センターにおいて平成29年度12回開催し・延べ25人の相談を受け入れ、平成30年度31回開催し・延べ41人の相談を受け入れた。その他、水俣病認定を棄却された方々の事例検討、手続き上の電話相談も行った。

XII. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

客員研究員を加えて構成されている胎児性水俣病ワーキンググループによる調査・研究活動を以下のように開催した。

- ・2017年12月17日（水俣）
- ・2018年1月13日、1月28日（大阪）
- ・2018年7月8日、22日（大阪）
- ・2018年8月8日、9日（熊本）
- ・2018年9月17日、18日（大阪）
- ・2018年9月28日、29日（熊本）
- ・2019年3月3日（大阪）
- ・2019年3月7日～9日（福岡・水俣）
- ・2019年3月17日～18日（福岡）

XIII. 熊本地震と避難所への対応

2017年度

- ・春期公開講座「震災の教訓－熊本地震から学ぶことは何か－」：井上（大学）
- ・「高齢者・しうがい者を受け入れた熊本学園大学避難所」：花田（熊本）
- ・西日本社会学会第75回大会シンポジウム
「熊本地震と社会学－被災のリアリティと政策形成を繋ぐ視点」
「西原村における被災・復興の個別性と全体性」：藤本（松山）
- ・神奈川大学熊本地震関連研修：花田（熊本・水俣）
- ・人権社会確立第37回全九州研究集会：震災と人権特別講演
「熊本地震被災下の人権保障～熊本学園大学でのインクルーシブな避難所の経験」：花田（長崎）
- ・不知火海・球磨川流域圏学会平成29年度研究発表会 熊本地震に学ぶ
「被災者と共に震災に向き合った14号館避難所の45日間」：宮北（熊本）
- ・九州大学震災ヒアリング受け入れ：花田（熊本）
- ・第43回山口地域社会学会研究例会
「被災・復旧・復興の個別性と全体性－西原村における熊本地震災害支援から－」：藤本（山口）
- ・避難所巡回展シンポジウム
「熊本地震被災下の人権保障 熊本学園大学でのインクルーシブな避難所の経験」：花田・井上・田尻（大阪）

- ・熊本学園大学公開講座「震災の教訓－熊本地震からまなぶべきことは何か－」
「『非日常のくらし』を守る活動の意味」：井上（熊本）
- ・出水高校出前講義（震災）
「水俣学への招待：水俣病事件の歴史と現在」：花田（鹿児島）
- ・日本災害復興学会2017年度神戸大会
「熊本地震被災地の地域復興の現状について－熊本県西原村から－」：藤本（兵庫県）
- ・京都文教大学講演2017年度防災講演会
「熊本地震における避難所と、障がい者を受け入れたインクルーシブな運営」：花田（京都）
- ・越谷市社協講演「福祉避難所について考える」セミナー（災害）：花田（埼玉）
- ・久留米市人権啓発センター講演「大規模災害下における人権保障」（災害）：花田（久留米）
- ・福島県から震災ヒアリング：花田（大学）
- ・災害避難所講演：花田（大牟田市）
- ・同志社大学にて災害研究会：花田（京都）
- ・災害各務原市講演
「平成28年熊本地震 大学避難所45日
～障がい者を受け入れた熊本学園大学震災避難所運営の記録～」：花田（岐阜）
- ・枚方市社協講演（災害）：花田（大阪）
- ・社会デザイン賞授賞式と記念講演会
「研究と実践をつなぐ新たな研究モードの創生～水俣学から熊本地震へ～」：花田（東京）

2018年度

1. 講演

- ・災害関係講演：花田（石川）
- ・東北学院大学講演「災害と人権」：花田（宮城）
- ・地震とアスベスト学習会：中地（熊本）
- ・復興座談会：藤本（熊本）
- ・避難所資料展関連講演：花田（神戸）
「避難所における健康医療支援の意味と水俣学」井上
- ・避難所資料展関連講演：花田（長崎）
- ・避難所資料展関連講演12月1日（福岡）
「被災者支援と避難所の役割：熊本学園大学の経験」花田
「避難所での健康医療支援の意味と水俣学」井上

2. 避難所資料展展示協力

- ・4月10日～5月6日 阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター
- ・4月1日～4月29日 大分市人権啓発センター
- ・4月9日～5月31日 長崎県人権教育啓発センター
- ・8月3日～10月28日 アウシュビツツ平和博物館
- ・11月30日～12月7日 福岡県遠賀町役場